

森林整備加速化・林業飛躍事業  
実施基準  
(高性能林業機械等の導入)

## 森林整備加速化・林業飛躍事業（高性能林業機械等の導入）実施基準

森林整備加速化・林業飛躍事業（高性能林業機械等の導入）の実施については、徳島県補助金交付規則（昭和58年徳島県規則第53号。以下「規則」という。）、徳島県林業関係事業補助金交付要綱（昭和59年林政第214号。以下「要綱」という。）、森林整備加速化・林業飛躍事業実施要領（平成21年6月1日林振第494号。以下「要領」という。）に定めるもののほか、この実施基準に定めるところによる。

### 1 事業の趣旨

森林整備加速化・林業飛躍事業において、林業事業体に幅広く高性能林業機械等の導入を図ることにより、森林整備の加速化と間伐材等の供給体制の強化を図る。

### 2 事業の内容

高性能林業機械等を導入する事業実施主体に対し、素材生産計画量に応じて助成を行う。

### 3 事業実施主体

市町村、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会、林業者等の組織する団体、地方公共団体等の出資する法人、林業事業体、森林整備法人、施業受託者、その他知事が認めるもの。

### 4 採択基準

以下の項目を全て満たしていること。

- (1) 徳島県林業飛躍基金地域協議会の構成員であること。
- (2) 機械の利用計画について、地域の基盤整備の状況に応じた稼働計画や作業仕組みとする等、適正な計画を樹立すること。
- (3) 事業主体の事業計画における素材の生産量目標が、原則として県の定める目標数値の伸び率以上であること。
- (4) 1事業費は、概ね500万円以上とする。

### 5 補助金の額

機械を導入する事業実施主体の機械購入費等に対して、素材生産量（機械導入年度を始期とする3年間の年平均計画量）1,000立方メートル当たり2百万円、購入価格の1/2を上限として助成する。ただし、内燃機関と電動機を備えたハイブリット油圧ショベルをベースマシンとする機械を導入する場合は、機械購入費等に対して、素材生産量（機械導入年度を始期とする3年間の年平均計画量）1,000立方メートル当たり240万円、購入価格の1/2を上限として助成する。また、同一事業主体が複数台機械を導入する場合は、それぞれの機械に対し適用する。

補助対象事業費は本体購入費、付属部品購入費及び事業雑費とし、事業雑費は①車両購入に伴う重量税、取得税及び自動車損害賠償責任保険料、②運送料、③定置式機械の据付料を含むことができるものとするが、現地着価格によって購入する場合は実施主体所在地

から納品現地までの運送料を含めないものとする。

## 6 事業の実施

### (1) 実施計画の作成

実施主体は、高性能林業機械の導入及び利用計画書（様式1-1号及び1-2号）を作成し、カタログ等規格性能がわかる書類並びに設計図書又は見積書を添付して知事に提出する。

### (2) 実施計画の変更

実施計画を変更する場合は、上記（1）の規定を準用すること。

### (3) 事業の内示

知事は、（1）及び（2）の実施計画書が提出されたときは、その内容について審査し、適当と認めるときは事業内示を行う。ただし、徳島県総合県民局長又は東部農林水産局長に提出された場合は知事と協議の上、適当と認めるときは事業内示を行う。

### (4) 補助金交付申請に添付する書類

- 1) 事業の内容及び経費の配分（様式2号）
- 2) 費用対効果分析による事業効果の測定結果

### (5) 実績報告書に添付する書類

- 1) 事業の内容及び事業成績（様式2号）
- 2) 竣工写真
- 3) 契約書の写し
- 4) 納品書又は請求書の写し

### (6) 調査報告書

知事は、規則第12条の規定により書類審査及び必要に応じて現地調査を行った場合は、様式第3号により調査報告書を作成する。

### (7) 素材生産量の報告

事業実施主体は、4月30日までに前年度の素材生産量を取りまとめ、様式4号により知事に報告するものとする。なお、その素材生産量の報告は、機械導入年度を始期として5年間行うものとする。

徳島県知事 殿

事業実施主体

高性能林業機械の導入及び利用(変更)計画書

以下のとおり、平成 年度 森林整備加速化・林業飛躍事業(高性能業機械の導入)の実施計画を作成しましたので提出します。

○導入計画年度及び導入年度

導入計画年度		導入年度	
--------	--	------	--

○素材生産量の目標等

	導入年度	翌年度	翌々年度	翌々々年度	伸び率(%) (翌々々年度 目標値/導入年 度目標値)	
素材生産量 (m3)						

助成上限額 (千円/機械)	0
------------------	---

○高性能林業機械の導入計画

高性能林業 機械名	メーカー名, 機種, 馬力, 重量等 (アタッチメントを含む)	数量・ 台数等	総事業費 円	補助対象 事業費 円	補助金 (交付金額) 千円	購入予定 年月	備考
						H .	
						H .	
						H .	
						H .	
						H .	
合計			0	0	0		



様式2号

森林整備加速化・林業飛躍事業(高性能林業機械等の導入)

事業実施主体名

1 事業の内容及び経費の配分 (又は事業成績) 単位：円

事業種目	総事業費 (A)+(B)+(C) +(D)	補助対象 経費	経費内訳				摘要
			交付金 (A)	県負担金 (B)	市町村負担 金(C)	その他負担 金(D)	
高性能林業機械等の導入							
計							

2 事業明細書

機械名	構造規格	数量・ 台数 等	単価	総事業費 (A)+(B)+(C) +(D)	補助対象 経費	経費内訳				工期	
						交付金 (A)	県負担金 (B)	市町村負担 金(C)	その他負担 金(D)	着手(予定) 年月日	完了(予定) 年月日
計											

3 事業完了予定 (又は完了) 年月日

4 申請に係る添付資料

費用対効果分析による事業効果の測定結果

5 実績報告に係る添付書類

申請に係るものの他、竣工写真、契約書(写)及び納品書又は請求書の写し



徳島県知事 殿

事業実施主体名

平成 年度 森林整備加速化・林業飛躍事業(高性能林業機械の導入)に係る  
素材生産量の実績について

このことについて、次のとおり報告します。

平成 年度 素材生産量（取扱量） \_\_\_\_\_ m3

計画 年度	導入 年度	高性能 林業機械 名	台数	交付金 (基金)額	導入年度 実績量 (m3)	個別指標(上段：目標値(m3)、下段：達成率(%))			備考
						導入翌年度	翌々年度	翌々々年度 (目標年度)	

※報告分の年度が導入年度の翌年から5年以内の機械を全て記載のこと。

・上記のうち、目標の達成状況が低調な機械がある場合はその理由